

活動内容

〈題〉 令和5年度 桜城小学校PTA家庭教育学級の取組状況と反省

学級名 桜城小学校家庭教育学級

学級担当者 高橋 今日子

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 269人
- ・ 学級の運営組織 PTA教養部 部長 高橋 今日子 副部長 川島 加奈子
- ・ 学習のねらい、重点

- (1) 各種研修会や講習会を開催し、会員の教育への理解と教養を深める。
- (2) 家庭教育学級に参加することで、会員相互の親睦を深める。

2 学習計画と活動の状況

| 回 | 日時 | 講 話 題 | 講 師 (職・氏名) | 参加人数 |
|---|-----------------|---|--|------|
| 1 | 9月7日 | 初めてのヨガ | 梅原 麻梨子先生 (認定 NPO 法人日本ヨガ連盟インストラクター) | 13名 |
| | 13:00 ~15:00 | 内 容 ヨガに関するミニ講話(ヨガの目的、効果、ヨガの後の反応) および実技 | 感 想 等 今回の家庭教育学級は、実技だけではなく、ヨガについての講話もしていただいたことで、参加会員は、知識と実技両面から学べたことに満足をしていた。講話や実技の内容は、よく理解できるもので、実技のレベルも、ヨガに初めて挑戦する参加会員の方々に合っていて良かった。 | |
| 2 | 日 時 | 講 話 題 | 講 師 (職・氏名) | 参加人数 |
| | | 内 容 | 感 想 等 | |

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあって工夫したこと

- ・ 会員の興味のある内容を通して、会員相互の親睦を深めながら、有意義な時間を過ごすことができた。
- ・ 家庭教育学級開催のお知らせ、参加申し込みの取りまとめは、学校連絡網(メール)を使い、効率的に行うことができた。
- ・ 感染症対策は継続し、密を避け、広いスペースで十分に換気を行いながら活動を行った。

(2) 今後の課題

- ・ 多くの会員の参加があるように、会員のニーズを把握、反映した家庭教育学級を開催すること

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

- ・ 家庭教育学級の内容に応じて、オンライン研修も取り入れた開催を検討すること